

### 3. School Life ~アメリカの学校~ から

教科書には、①授業 ②休み時間 ③ランチタイム ④放課後 の四つの場面でよく使う会話  
がのっています。

それぞれの英会話の表現については、授業の中で学習していく予定です。

今回は、四つの場面での「日本の高校とアメリカの高校の違い」を学んでみましょう。

それぞれ、本校と違う部分があるようです。紹介しますね！

#### ★授業編

教科書の「ひとくちコラム」にあるように、アメリカの高校では、自分で時間割を組むことができ、先生の教える教室に生徒が移動します。毎時間教室が変わります。

授業の内容は、話を聞くだけでなく、話し合い・発表などの活動がたくさんあります。

自分なりの意見や考え方をもって参加したり、コミュニケーションをとったりすることが大切になってきます。

テストも、紙のテストだけでなく、学んだことに対する発表や作文などをテストとみなして成績がつけられることも多いそうです。

宿題は、みんながいま行っている「Google Classroom」などのオンラインでできる学校もあるようです。

本校と違うこととして、アメリカの高校にいわゆる「担任の先生」はいないそうです！

授業をする先生・困った時に相談する先生・時間割の組み方をサポートする先生が、それぞれ別にいます。困った時、助けてほしい時には、自分から相談することが大切なのです！



#### ★休み時間編

本校も休み時間は教室移動やお手洗いであわただしいですが、アメリカの学校も休み時間は短いそうです。3分なんて学校もあるとのこと。

さらに大変なことは、移動距離の長さです。

土地が広大なアメリカでは、学校はたいてい<sup>ひらやだ</sup>平屋建て(1階のみの建物)です。

その分、横に建物が広がっているのです。次の授業の教室までの長い距離を小走りで移動することもあるようです。しかも廊下にあるロッカーで、教科書や荷物を入れ替えながら…大

### ★ランチタイム編

本校のようにカフェテリアに集まって食べる場所がほとんどです。  
人数が多い学校は、授業のグループごとに時間をずらして、2部制・3部制で食べる人が多いようです。  
大きく違うのは、バイキング形式で好きなものを好きなだけとれるところ！  
校内実習中の社員食堂に近いかもしれません。  
ジュースやデザートが並んでいる学校もあります。  
私が行ったアメリカの大学のカフェテリアでは、ソフトクリーム食べ放題でした！  
料金は、最後にSuicaのようなICカードで精算します。



### ★放課後編

アメリカの学生の放課後は、①宿題(毎日たくさん出るそうですよ)②部活の試合の応援  
③アルバイト④家の手伝い などなどいろいろな過ごし方があるようです。  
スクールバスや車(アメリカのほとんどの州では16歳から自動車運転免許が取得可能です)で通学するのは、大きく違うところですね！

同じ高校生でも、場所が変われば過ごし方が変わりますね。  
外国の映画やドラマで、学校や高校生のシーンが出てきた時には、今回のエピソードをぜひ思い出して観てみてくださいね！